

令和6年6月10日（令和6(2024)年度第8号）



全国保育士会委員ニュース

本ニュースは、全国保育士会委員、顧問、監事、都道府県・指定都市保育士会事務局に送付しています。

社会福祉法人 全国社会福祉協議会
全国保育士会事務局

〒100-8980
千代田区霞が関 3-3-2 新霞が関ビル
TEL 03-3581-6503
FAX 03-3581-6509
Mail hoikushikai@shakyo.or.jp
<https://www.z-hoikushikai.com>

<ニュースの内容>

- 【再周知】第57回全国保育士会研究大会（高知大会）
「特別分科会」発表者募集のご案内《申込み締切：6/14（金）》
- 【再周知】令和6年度「学会発表助成」申込受付中

■ 第57回全国保育士会研究大会（高知大会）「特別分科会」発表者募集のご案内

全国保育士会研究大会では、会員自らが主体的に発表をする「特別分科会」を設けています。「特別分科会」は、自らの実践の発表に対し全国の仲間と意見交換を行うことで、保育の質の向上を図る場として位置づけており、高知県高知市で11月に開催する第57回大会でも実施します。

日々取り組まれている実践、先駆的な実践、研究的な実践など、幅広い実践の発表をお待ちしています。各都道府県・指定都市組織の会員への周知および申込勧奨にご協力をお願いします。

第57回全国保育士会研究大会の特別分科会発表募集要項および発表申込書は、全国保育士会ホームページからダウンロードできます（募集要項は保育士会だより5月号（5月1日発送）に同封しています。また、都道府県・指定都市保育士会事務局、全国保育士会委員、主任保育士・主幹保育教諭特別講座の受講生にもお送りしています）。

【発表日】令和6年11月22日（金）※大会2日目

【会場】高知県立県民文化ホール 他

【締切日】令和6年 **6月14日(金)**

※各都道府県・指定都市組織から本会への申込書送付の締切は

令和6月21日（金）必着。

※発表の可否は、「大会運営委員会」における審査の上、令和6年7月頃に連絡します。

【申込方法】「発表申込書」に必要事項をご記入のうえ、各都道府県・指定都市保育士会宛に、メールまたは郵送等で送付してください。

※「特別分科会」への申込は、各都道府県・指定都市保育士会事務局を介して、全国保育士会へお申込みいただく方法をとっています。



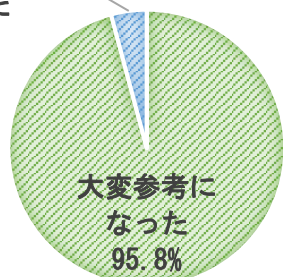
発表の様子



意見交換の様子

【前回(第56回)大会の参加者の声】

どちらかとい
えば参考に
なった
4.2%



大変参考に
なった
95.8%

- 熱意、向上心があり、そして何より子どものことしっかり考えたとりくみ、研究をされていて、大変参考になりました。
- 様々な研究の発表が聞けて、良かったです。特別分科会に参加できて大変得る物がありました。

等のご意見がありました。また、大会参加者の事後アンケートでは、回答者の95.8%が「大変参考になった」。次いで、4.2%が「どちらかといえば参考になった」と回答をいただきました。

【前回(第56回)大会の発表者とテーマ】

主任保育士・管理栄養士／「めざせ！日本一周ひよっ子～SDGs に向けた『食』への第一歩～」

主幹保育教諭・保育教諭／「対話の大切さ～A君の葛藤とこども会議～」

園長・主任保育士／「子どもの『みて、かんがえて、やってみる』姿を実現する保育のコツの探求・検証」

保育教諭／「保護者を巻き込む楽しい保育活動～発達を促すあそびを通して～」

副園長／「レーダーチャートから見える課題点からの学び」

主任保育教諭・保育教諭／「子どもの言葉を豊かにする研究～2歳児の調査研究からみえてきたもの～」

詳細は、全国保育士会ホームページをご確認ください。

【開催要項・申込書】全国保育士会トップページ > 研修会 > 第 57 回全国保育士会研究大会「特別分科会」発表募 集要項および発表申込書を掲載しました。

<https://www.z-hoikushikai.com/>



※「第 57 回全国保育士会研究大会」開催要項および参加申し込みは、トップページ右下のバナーから申し込めます。

■ 令和 6 年度「学会発表助成」申込受付中

全国保育士会では、会員の自主的研究を支援するため、子ども家庭福祉に関するさまざまな学会において発表し、保育士・保育教諭等保育専門職の資質向上に貢献する会員に対し、学会発表に関する経費の一部を「学会発表助成」(1 件あたり 50,000 円)として助成しています。詳細は、全国保育士会 HP をご覧ください。

➤ 申請対象者:

全国保育士会会員（個人やグループ、または都道府県・指定都市保育士会等組織）であり、**保育士等保育に従事した実務経験が 5 年以上ある者**（共同研究の場合に、会員以外のメンバーが参画することは差し支えありませんが、申請者〔代表者〕は会員に限ります）

➤ 助成要件:

下記【必須要件】を満たすとともに、【選択要件】2つのうち、1つを満たすこと。

【必須要件】

保育・子育て支援・子ども家庭福祉に関する研究（実践）を、日本保育学会をはじめとする保育・医療・福祉などの学会（4 ページ「子ども家庭福祉に係る学会」）での発表を完了していること。

※助成申請年度より 3 年以内の発表であること（今回の募集では、令和 4 年度以降の発表）
※各学会における発表の条件は、学会のホームページ等を確認のこと



【選択要件 (1)】

全国保育士会研究大会「特別分科会」での発表を完了していること。

※申請の条件

- **必須要件と選択要件は、同一テーマ・内容の発表に限る**
- テーマが変われば何度でも申請可
- 助成申請年度より **3 年以内の発表** であること



【選択要件 (2)】

全国保育士会『主任保育士・主幹保育教諭特別講座』（平成 26 年度までの主任保育士特別講座含む）修了生が、それぞれの所属の都道府県・指定都市保育士会（保育協議会）組織における発表機会において、修了論文内容の発表を完了していること。

※申請の条件

- 当該講座の修了論文である旨を発表資料に明記していること
- **必須要件と選択要件は、同一テーマ・内容の発表に限らない（ただし、いずれの発表も「主任保育士・主幹保育教諭特別講座」を修了した後の発表であること）**
- 【選択要件 (2)】での申請は 1 回まで

本助成の主旨等をご理解いただき、会員の資質向上のための自己研鑽の一助となるよう申請に向けたご検討とともに、ご周知へのご協力をいただきたくお願いします。

なお、「助成対象者」や「助成要件」は下記ホームページに掲載していますので、ご確認ください。

【募集要項・申請書】全国保育士会トップページ > 研修会 > 「令和6年度学会発表助成」募集要項、申請書を掲載しました。

<https://www.z-hoikushikai.com/>

